

改正後

現行

別表2 (第10条第4項関係)

別表2 (第10条第4項関係)

区分	授業科目	単位数	授業形式	必修・選択の別
一	英語 I A	1	演習	必修
	英語 I B	1	〃	
	英語 II A・II B	1	〃	
	情報リテラシー	1	講義	
	統計学	1	〃	
	初年次セミナー	1	〃	
	(削除)	(削除)	(削除)	
	看護社会論	1	〃	
	生命科学(入門)	1	講義	
	生命科学(発展)	1	〃	
一般	看護化学	1	〃	選択
	(削除)	(削除)	(削除)	
	(削除)	(削除)	(削除)	
	(削除)	(削除)	(削除)	
	(削除)	(削除)	(削除)	
	(削除)	(削除)	(削除)	
	(削除)	(削除)	(削除)	
	(削除)	(削除)	(削除)	
	(削除)	(削除)	(削除)	
	(削除)	(削除)	(削除)	
基礎	ドイツ語講読	2	〃	選択
	フランス語講読	2	〃	
	中国語講読	2	〃	
	ロシア語講読	2	〃	
	(削除)	(削除)	(削除)	
	(削除)	(削除)	(削除)	
	(削除)	(削除)	(削除)	
	(削除)	(削除)	(削除)	
	(削除)	(削除)	(削除)	
	(削除)	(削除)	(削除)	
科目	ドイツ語講読	2	〃	選択
	フランス語講読	2	〃	
	中国語講読	2	〃	
	ロシア語講読	2	〃	
	(削除)	(削除)	(削除)	
	(削除)	(削除)	(削除)	
	(削除)	(削除)	(削除)	
	(削除)	(削除)	(削除)	
	(削除)	(削除)	(削除)	
	(削除)	(削除)	(削除)	
目	手話入門(基本編)	1	〃	選択
	手話入門(実践編:医療手話)	1	〃	
	(削除)	(削除)	(削除)	
	(削除)	(削除)	(削除)	
	人間と思想(新設)	1(新設)	〃(新設)	
	人間と文学(新設)	1(新設)	〃(新設)	
	言葉と文化(新設)	1(新設)	〃(新設)	
	社会と文化(新設)	1(新設)	〃(新設)	
	現代社会論(新設)	1(新設)	〃(新設)	
	人間と行動(新設)	1(新設)	〃(新設)	
科学と技術(新設)	1(新設)	〃(新設)		

区分	授業科目	単位数	授業形式	必修・選択の別
一	英語 I A	1	演習	必修
	英語 I B	1	〃	
	英語 II A・II B	1	〃	
	情報リテラシー	1	講義	
	統計学	1	〃	
	初年次セミナー	1	〃	
	医療史・医療哲学	1	〃	
	看護社会論	1	〃	
	生命科学(入門)	1	講義	
	生命科学(発展)	1	〃	
一般	看護化学	1	〃	選択
	看護遺伝学	1	講義	
	教育学	1	講義	
	医療文化史	1	〃	
	比較文化論	1	〃	
	環境科学	1	〃	
	数学概論	1	〃	
	社会の中の物理	1	〃	
	医学古典講読	2	〃	
	ドイツ語講読	2	〃	
基礎	フランス語講読	2	〃	選択
	中国語講読	2	〃	
	ロシア語講読	2	〃	
	医事評論抄読	1	〃	
	現代言語学概論	1	〃	
	感情心理学	1	〃	
	地域社会論	1	〃	
	社会学 I	1	〃	
	社会学 II	1	〃	
	哲学基礎	1	〃	
教養論	1	〃		
科目	言葉と文化	1	〃	選択
	医系文学	1	〃	
	法学	1	〃	
	経済学	1	〃	
	社会福祉論	1	〃	
	医療人間学	1	〃	
	医療のラテン語	1	〃	
	心身論	1	〃	
	世相史	1	〃	
	書少年文化論	1	〃	
科学論文の読み方・書き方	1	〃		
目	手話入門 I	1	〃	選択
	手話入門 II	1	〃	
	教養連携科目 I	1	〃	
	教養連携科目 II	2	〃	

注 単位数欄中の数字に【 】のついている授業科目は、複数の講義題目により行われ、それぞれ一の授業科目として履修することができる。

※ 教養連携科目 I 及び教養連携科目 II は、複数の講義題目により行われ、それぞれ一の授業科目として履修することができる。

区分	授業科目	単位数	授業形式	必修・選択の別
専門基礎科目	形態機能学	4	講義	必修
	生体観察実習	1	実習	
	栄養学	1	講義	
	生化学	1	〃	
	病理学総論	1	〃	
	病理学各論	1	〃	
	薬理学	1	〃	
	臨床薬理学	1	〃	
	感染制御学	2	〃	
	臨床病態治療学 I (精神・小児・婦人科系疾患)	2	〃	
臨床病態治療学 II (内科・外科系疾患)	2	〃		
臨床病態治療学 III (内科・外科系以外の疾患)	2	〃		
目	健康教育論	1	〃	選択
	疫学	2	〃	
	保健統計	2	〃	
	公衆衛生論	1	〃	
	保健医療福祉システム論	2	〃	
	発達心理学	2	〃	
	臨床心理学	2	〃	
	看護遺伝学(新設)	1(新設)	講義(新設)	
	保健医療福祉行政論	1	講義	
	看護学概論	2	講義	
基礎看護技術学 I (共通技術)	1	演習		
基礎看護技術学 II (日常生活援助技術)	2	〃		

区分	授業科目	単位数	授業形式	必修・選択の別
専門基礎科目	形態機能学	4	講義	必修
	生体観察実習	1	実習	
	栄養学	1	講義	
	生化学	1	〃	
	病理学総論	1	〃	
	病理学各論	1	〃	
	薬理学	1	〃	
	臨床薬理学	1	〃	
	感染制御学	2	〃	
	臨床病態治療学 I	2	〃	
臨床病態治療学 II	2	〃		
臨床病態治療学 III	2	〃		
目	健康教育論	1	〃	選択
	疫学	2	〃	
	保健統計	2	〃	
	公衆衛生論	1	〃	
	保健医療福祉システム論	2	〃	
	発達心理学	2	〃	
	臨床心理学	2	〃	
	保健医療福祉行政論	1	講義	
	看護学概論	1	講義	
	基礎看護技術学 I	1	演習	
基礎看護技術学 II	2	〃		

区分	授業科目	単位数	授業形式	必修・選択の別
専 の 基 盤	基礎看護技術学Ⅲ(診療関連技術)	1	〃	
	基礎看護技術学Ⅳ(看護過程)	1	講義	
	コミュニケーション論	1	〃	
	看護フィジカルアセスメント	1	〃	
	人間生涯発達論	1	〃	
	看護倫理	1	〃	
	看護理論	1	〃	
	地域看護学	1	〃	
	早期体験実習Ⅰ(コミュニケーション、プロフェッショナリズム)	1	実習	
	早期体験実習Ⅱ(北海道の地域医療 看護職)	1	〃	
	基礎看護学実習Ⅰ(療養生活の理解)	1	〃	
	基礎看護学実習Ⅱ(看護過程と看護実践)	2	〃	
	地域包括ケア論Ⅰ(地域の理解)	1	講義	
	地域包括ケア論Ⅱ(地域の課題把握)	1	〃	
地域包括ケア論Ⅲ(地域の課題解決)	1	〃		
地域包括ケア論Ⅳ(地域課題の継続的な取組)	1	〃		
地域包括ケア実習	1	実習		

区分	授業科目	単位数	授業形式	必修・選択の別
専 の 基 盤	基礎看護技術学Ⅲ	1	〃	
	基礎看護技術学Ⅳ	1	講義	
	コミュニケーション論	1	〃	
	看護フィジカルアセスメント	1	〃	
	人間生涯発達論	1	〃	
	看護倫理	1	〃	
	看護理論	1	〃	
	地域看護学	1	〃	
	早期体験実習Ⅰ	1	実習	
	早期体験実習Ⅱ	1	〃	
	基礎看護学実習Ⅰ	1	〃	
	基礎看護学実習Ⅱ	2	〃	
	地域包括ケア論Ⅰ	1	講義	
	地域包括ケア論Ⅱ	1	〃	
地域包括ケア論Ⅲ	1	〃		
地域包括ケア論Ⅳ	1	〃		
地域包括ケア実習	1	実習		

区分	授業科目	単位数	授業形式	必修・選択の別
門 特 性 と 看 護 の 発 展 と 目 探 求	成人看護学Ⅰ(健康状態と看護)	2	講義	必修
	成人看護学Ⅱ(主な健康障害と看護)	2	〃	
	高齢者看護学Ⅰ(老いを生きる人と看護)	1	〃	
	高齢者看護学Ⅱ(老年期の生活障害と看護)	1	〃	
	小児看護学	2	〃	
	母性看護学	2	〃	
	精神看護学Ⅰ(個人と社会における精神保健)	1	〃	
	精神看護学Ⅱ(精神症状と看護の展開)	1	〃	
	在宅看護学(新設)	2(新設)	〃(新設)	
	実践看護技術学Ⅰ(成人)	1	演習	
	実践看護技術学Ⅱ(精神・母性・小児)	2	〃	
	実践看護技術学Ⅲ(高齢者・在宅)	1	〃	
	成人看護学実習Ⅰ(急性期)	3	実習	
	成人看護学実習Ⅱ(外来)	1	〃	
	成人看護学実習Ⅲ(慢性期)	2	〃	
	高齢者看護学実習	3	〃	
	小児看護学実習	2	〃	
	母性看護学実習	2	〃	
	精神看護学実習	2	〃	
	(削除)	(削除)	(削除)	選択
がん看護学	2	講義		
チーム医療・リハビリテーション看護論	1	〃		
国際保健・災害看護論	1	〃		
看護研究	1	演習		
卒業研究	2	〃		
在宅看護学実習	2	実習		
総合実習	2	〃		
看護管理・医療安全論	1	講義		
看護教育論	1	〃		
看護英語文献講読	1	〃		
がんサバイバースHIP	1	〃		
がんエンドオブライフケア	1	〃		
医療経済・看護経営論	1	〃		
家族看護論	1	〃		
認知症ケア論	1	〃		
クリティカルケア論	1	〃		
看護英語	1	講義		
助産学概論	1	講義		
助産活動論Ⅰ(ロブダクティブヘルス/ライフと女性・家族への支	1	〃	【助産師課程選択者は必ず選択すること】	
公衆衛生看護学概論	2	〃	【保健師課程選択者は必ず選択すること】	
公衆衛生看護学活動論Ⅰ(個人・家族・集団)	2	〃	【助産師課程及び保健師課程選択者は必ず選択すること】	

卒業要件単位数 必修科目106単位、選択科目18単位以上(一般基礎科目から6単位以上専門基礎科目及び専門科目から10単位以上の計18単位以上)、合計124単位以上を修得すること。

【助産師課程】

区分	授業科目	単位数	授業形式	必修・選択の別
専門科目	助産活動論Ⅱ(助産学基礎知識)	2	講義	必修
	助産管理学	1	〃	
	助産診断・技術学Ⅰ(妊娠期)	1	演習	
	助産診断・技術学Ⅱ(分娩期)	2	〃	
	助産学実習	11	実習	
助産師国家試験受験資格	助産師国家試験受験資格を取得しようとする者は、卒業要件(124単位)の他に、助産師課程の専門科目の全て(17単位)を取得すること。 なお、上記の助産師課程の専門科目は卒業要件単位数に含めることはできない。			

【保健師課程】

区分	授業科目	単位数	授業形式	必修・選択の別
専門科目	公衆衛生看護学活動論Ⅱ(地域アセスメント)	2	講義	必修
	公衆衛生看護学活動論Ⅲ(公衆衛生看護管理)	2	〃	
	公衆衛生看護学活動論Ⅳ(政策づくり)	1	〃	
	公衆衛生看護技術論	2	演習	
	公衆衛生看護学実習Ⅰ	3	実習	
	公衆衛生看護学実習Ⅱ	2	〃	
保健師国家試験受験資格	保健師国家試験受験資格を取得しようとする者は、卒業要件(124単位)の他に、保健師課程の専門科目の全て(12単位)を取得すること。 なお、上記の保健師課程の専門科目は卒業要件単位数に含めることはできない。			

区分	授業科目	単位数	授業形式	必修・選択の別
門 特 性 と 看 護 の 発 展 と 目 探 求	成人看護学Ⅰ	2	講義	必修
	成人看護学Ⅱ	2	〃	
	高齢者看護学Ⅰ	1	〃	
	高齢者看護学Ⅱ	1	〃	
	小児看護学	2	〃	
	母性看護学	2	〃	
	精神看護学Ⅰ	1	〃	
	精神看護学Ⅱ	1	〃	
	在宅看護学	2	講義	
	がん看護学Ⅰ	2	〃	
	チーム医療・リハビリテーション看護論	1	〃	
	国際保健・災害看護論	1	〃	
	看護研究	1	演習	
	卒業研究	2	〃	
	在宅看護学実習	2	実習	
	総合実習	2	〃	
	看護管理・医療安全論	1	講義	
	看護教育論	1	講義	
	看護英語文献講読	1	〃	
	がん看護学Ⅱ(がんサバイバースHIP)	1	〃	
がん看護学Ⅲ(エンドオブライフケア)	1	〃		
医療経済・看護経営論	1	講義		
家族看護論	1	〃		
認知症ケア論	1	〃		
クリティカルケア論	1	〃		
看護英語	1	講義		
助産学概論	1	講義		
助産活動論Ⅰ	1	〃	【助産師課程選択者は必ず選択すること】	
公衆衛生看護学概論	2	〃	【保健師課程選択者は必ず選択すること】	
公衆衛生看護学活動論Ⅰ(個人・家族・集団)	2	〃	【助産師課程及び保健師課程選択者は必ず選択すること】	

卒業要件単位数 必修科目107単位、選択必修科目4単位および選択科目13単位以上(一般基礎科目から6単位以上専門基礎科目及び専門科目から5単位以上の計13単位以上)、合計124単位以上を修得すること。

【助産師課程】

区分	授業科目	単位数	授業形式	必修・選択の別
専門科目	助産活動論Ⅱ	2	講義	必修
	助産管理学	1	〃	
	助産診断・技術学Ⅰ	1	演習	
	助産診断・技術学Ⅱ	2	〃	
	助産学実習	11	実習	
助産師国家試験受験資格	助産師国家試験受験資格を取得しようとする者は、卒業要件(124単位)の他に、助産師課程の専門科目の全て(17単位)を取得すること。 なお、「助産学概論」「助産活動論Ⅰ」の単位は、卒業要件の選択科目のうち専門科目の単位数に含めるが、その他の科目は含めることはできない。			

【保健師課程】

区分	授業科目	単位数	授業形式	必修・選択の別
専門科目	公衆衛生看護学活動論Ⅱ(地域アセスメント)	2	講義	必修
	公衆衛生看護学活動論Ⅲ(公衆衛生看護管理)	2	〃	
	公衆衛生看護学活動論Ⅳ(政策づくり)	1	〃	
	公衆衛生看護技術論	2	演習	
	公衆衛生看護学実習Ⅰ	3	実習	
	公衆衛生看護学実習Ⅱ	2	〃	
保健師国家試験受験資格	保健師国家試験受験資格を取得しようとする者は、卒業要件(124単位)の他に、保健師課程の専門科目の全て(12単位)を取得すること。 なお、「公衆衛生看護学概論」「公衆衛生看護学活動論Ⅰ」「保健医療福祉行政論Ⅰ」の単位は、卒業要件の選択科目のうち専門科目の単位数に含めるが、その他の科目は含めることはできない。			